

輝く未来へ今、袋井が動き出す！～挑戦するDNAを呼び起こせ～

発行日：平成30年9月25日
発行：袋井市総合戦略室

オープンデータの活用促進

(複数自治体の道路情報等を繋ぐ)

複数自治体
連携実証事業
全国初

第1回オープンデータ検討部会 平成30年8月30日開催

本市をはじめ、掛川市・菊川市・御前崎市・森町は、一般財団法人日本情報経済社会推進協会と連携し、「小規模自治体におけるオープンデータを活用した事業機会創出に関する調査研究」を実施する。

(事業名) 平成30年度「経済産業省デジタルプラットフォーム構築事業」

(受託者) 一般財団法人日本情報経済社会推進協会 (東京都)

5市町をフィールドに、自動運転などへの利活用が期待される市の道路台帳を民間事業者が利用しやすい形式でオープンデータ化し、ニーズや制度上の課題の整理など、**複数自治体で展開する実証事業は全国初。**

(研究内容)

- ・自治体から民間事業者へのオープンデータの提供方法
- ・オープンデータの更新頻度
- ・道路台帳等のデータフォーマットの統一
- ・民間事業者等のオープンデータの売り込み方法 など

(具体的な取り組み)

- ・自治体職員のオープンデータに関するスキル向上のための研修
- ・官民対話による事業化ニーズの把握
- ・データ公開によるサービス化についての利活用アイデアの検討 (アイデアソン)

経済産業省
モデル事業